

2021 年度第 8 回大東文化大学大学院評議会議事録要旨

日 時：日時を設定しない

場 所：会議の場所を設定しない

本会議は、新型コロナウイルス感染予防措置として委員間の対面を避けるため、電子媒体（授業支援システム manaba）を用い、システム内に格納した会議資料、議事を説明する要旨及び前回議事録を委員各自が確認し、議案に対する諾否の回答、意見の陳述を同システムにより行う方式を採った。なお、議案諾否の回答、意見陳述の期日・刻限は、当初設定していた会議日の翌日である 2022 年 1 月 25 日（火）18：00 とした。

構成員：33 名（3 分の 2：22 名 過半数：17 名）

出席者：27 名（定足数充足）

欠席者：6 名

議 長：内藤二郎 学長

報告事項

1. 2022 年度大東文化大学大学院入学式実施計画について

【報－1】

議長より、資料に基づき、2022 年度入学式は、学部と合同で 4 月 11 日（月）にさいたまスーパーアリーナで実施する、午前・午後の 2 部制、同伴者の入場可否は新型コロナウイルス感染症の状況を確認し、3 月上旬を目途に発表する予定である、司会進行は放送協会（DHK）の学生が担当する旨説明が為された。

2. 大学院学位論文の審査・対応について

【報－2】

議長より、資料に基づき、修士論文が提出された際（1 月 13 日（木）期限）に審査委員（主査・副査）に対し文書（学長名）の通り要請した旨報告が為された。

3. 2022 年度春季入学試験出願状況について

【報－3】

資料に基づき、春季入学試験の出願期間 1 月 14 日（金）～1 月 20 日（木）であった、前期課程は 63 名の志願者があり、その内 52 名が留学生であった、後期課程は 7 名の志願者があり、その内 5 名が留学生であった、志願者数の合計は 70 名（内留学生 57 名）であった、2022 年度春季入試の概況を俯瞰すると、顕著な点として、①2021 年度入試では志願者数総計 68 名と 70 名を割ったが、今回は 70 名となり、コロナ禍前の 2019 年度と同程度に復したこと、②博士後期課程の志願者数は、2021 年度は 4 名（内留学生 3 名）と 2012 年度からの 10 年間の平均 10 名の半数を下回る低い水準になったが、2022 年度は 7 名（内留学生 5 名）と若干持ち直したことが挙げられる、なお、入学試験は 2 月 18（金）、19 日（土）の両日に実施される旨報告が為された。

4. 2021 年度大学院修了時アンケートの実施について

【報－4】

議長の指名により FD 委員会委員長である担当副学長より、資料に基づき、2021 年度大学院修了時アンケートについて、①昨年度同様に Web ベース（Google フォーム）で実施する、②実施期間は 3 月 4 日（金）～3 月 31 日（木）、3 月 4 日（金）修了発表時に大学院事務室から URL を周知する、③アンケートの設問は資料の通りである旨 3 点の説明が為された。

5. 国費留学生（研究生）を対象とするオンラインによる 2022 年度研究生入試実施について

【報－5】

資料に基づき、外国語学研究科日本語文化学専攻に2021年9月16日に入学した大使館推薦の国費留学生（研究生）は、コロナ禍により9月入国予定が延期となり、12月初旬入国予定となった一方で、政府の水際対策により現在も入国が叶っておらず、現在、指導はオンラインで実施している。当該学生からこの度国費外国人留学生奨学金支給延長の申請が為されているが、研究生（非正規生）から博士課程前期課程（正規生）に進学し、2022年10月～2024年9月までの在籍を希望している。2022年度3月末で本学研究生としての学籍が終了するため、2022年4月に入学する研究生を対象とする研究生入試（面接試験のみ）を受験させるものとする（当該学生は2023年3月まで研究生として国費留学生奨学金受給が可能である）が、文部科学省から発出されている「外国人入学志願者の受験機械確保の徹底について」に基づき、2022年3月に実施する通常の研究生入試を課さずオンラインを用いて実施する。その際、公正な入試運営の方策として、①国費留学生申請写真を加工した写真付き受験票を大学院事務室で作成し、確認のとれた本人のアドレスに送付する、②試験当日に以下の3点の不正防止策を取るものとする。1) オンライン画面上に写真付き受験票を提示させ本人確認をするが、試験時間内に複数回確認し完全を期すること 2) オンライン画面に受験場所全体を撮影させること 3) 試験時間中はマイク機能をオンにさせること。以上、説明が為された。

6. 大学院公開説明会について

【資料なし】

議長より、資料に基づき、例年7月第二土曜日、12月最初の土曜日に、前者は秋季入試に向けて、後者は春季入試、スポーツ・健康科学3月入試に向けて広報の一環として公開説明会を開催してきたが、事務組織改編により、2022年度の入試広報業務は入学センターに移管するため、公開説明会実施の如何及び形態については今後入試センターが決定していくことになる旨報告が為された。

7. その他

特になし。

報告承認事項：

1. 教員選考基準の改正（案）について

【報承－1】

議長より、資料に基づき、教員選考基準の改正（案）について、本規則と関連規則等との齟齬を解消するための改正であり、具体的には、国際交流センターの専任教員を3号特任に含めていない旨の規定文言及び現在存在しない法務研究科の教員である2号特任を削除する等である、なお、本件は大学評議会の審議及び議決をもって、大学院評議会の審議及び議決に替えることができる事項であるが、1月17日開催の大学評議会で承認されている旨報告が為され、これが承認された。

2. その他

その他に該当する報告承認事項なし。

以上